



# 地元の山形から、 世界に発信していきたい!

Role model 13

東北パイオニア株式会社(天童市)  
富樫 周子 さん

寒河江市出身、32歳。東北パイオニア(株)市販サウンド部営業部市販管理課に勤務。大学在学中に英語を学ぶとともにオーストラリアでのホームステイ、留学生支援のボランティア等を経験。新卒で同社に入社し、語学の研修を積み社内制度を活用してアメリカの関連会社へ2年間出向、現在は北米市場の担当として売上の動向分析などに従事。

## HISTORY

これまでの歩み

13歳

家族の影響で、  
漠然と  
教師を目指す

19歳

留学生支援  
ボランティアや  
ホームステイをきっかけに  
海外に興味をもつ

22歳

山形にしながら  
世界とつながる  
仕事を希望し、  
同社に入社

27歳

アメリカの  
関連会社に出向、  
29歳で帰任後、  
北米市場担当となる

## Q. お仕事について教えてください。

A. 主な仕事は、自社のサウンド製品の北米市場での売上、の動向・分析、新製品の導入です。アメリカの関連会社に出向した時に自社製品の売り場で、お客様から「こんな良い製品をありがとう」とお声がけいただき、自分が関わった製品が世界で認められていることにやりがいを感じました。また、アメリカ出向中に日本人の勤勉さについて再認識したので、私自身も与えられた業務は責任を持ってやるよう意識しています。

## Q. この仕事を選んだ理由は何ですか。

A. 身内に教員が多かったので、英語の教員を目指した時期もありましたが、大学在学中にオーストラリアでのホームステイや留学生支援のボランティア等を経験し、多様性の視点に気付くなど価値観が広がりました。自分の知らない世界や文化に触れたいという思いが強くなり、山形から製品を通して技術を世界に発信している当社に入社しました。私の好きな音楽に関連する企業だったこともあります。

## Q. 理系出身や男性の方が多イメージの製造業の企業に就職されて大変なことなどはありますか？

A. 製品自体の知識は全くありませんでしたが、会社内の研修や実際の業務を通して身に付けていくことができます。また、例えば、エンジニアは製品を見る際は技術面に注目しますが、文系出身の社員が持つ技術面がわからないからこそ

の一般的な視点というのも大事ですし、それぞれの特徴を活かすことで良い製品ができると思います。さらに、当社も男性の社員が多いですが、出産後の時短勤務制度など働きやすい環境が整えられているので、女性が働くことにも理解がある会社だと感じます。



## Q. 大学生のうちにしておく良いことはありますか？

A. 色々な経験を積んでおくことだと思います。様々な学問、や人に触れられる貴重な時期ですから、「ちょっとやってみようかな」くらいでいいので、興味のあることに飛び込んでみて欲しいです。すると視野が広がって、自分自身を知ることにも繋がります。今後もグローバル化が進む中で、どのような仕事をするにしても、自分の考えを当たり前と思わずに、多様性を受け入れていく姿勢を養うことも大切だと思います。

## ＼やまがた女子にメッセージを！／

少しでも興味がわいたら色々飛び込んでみて。今の自分の価値観だけにとらわれず視野を広げてみると、これまで気づかなかった新しい自分に会えるかも。

インタビューー：原田 麻衣さん